※令和４年度以降入学生用

学校番号	3023

令和８年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	日本史探究	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	「詳説日本史」（山川出版社）						
副教材等	「新詳日本史」（浜島書店）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・この授業で扱う日本史は、周辺の国々をはじめとする各地域の歴史や日本と諸外国との関係に目を向けながら、日本列島の中での人々の歩みを探るものです。
・歴史上のできごとを単に暗記するだけでなく、それらを関連付けて、現在の問題は「なぜ」生まれてきたのか、その道筋をたどることができるような地図を頭の中に描いてください。
・それぞれの内容に対して「理解する」だけでなく、「考える」や「追究する」姿勢を持ってください。

2　学習の到達目標

・社会的事象の歴史的な見方や考え方を働かせ、多角的・多面的に捉える力を身に付ける。
・歴史的課題の原因や背景を考察し、他者に理論的に説明する力を養う。
・グローバル化する国際社会を主体的に生きるため、広い視野に立ち、平和で民主的な社会を形成する一員として必要な資質・能力を育成することをめざす。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	我が国の歴史の展開に関わる諸事象について、地理的条件や世界の歴史と関連づけながら総合的にとらえて理解しているとともに、諸資料から我が国の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身につけている。	我が国の歴史の展開に関わる事象の意味や意義、伝統と文化の特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史にみられる課題を把握し解決を視野に入れて構想したり、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらをもとに議論したりする力を養う。	我が国の歴史の展開に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深めている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	日本文化のあけぼの	・文化の始まり ・農耕社会の成立	a:日本列島における旧石器・縄文・弥生文化の成立や変容を、自然環境の変化や大陸との影響に着目して理解している。 b:考古資料や文献資料にもとづき、旧石器・縄文文化の社会や邪馬台国などのクニについて考察し、表現している。 c:旧石器・縄文・弥生文化の特徴を明らかにしようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 小テスト	提出ノート ワークシート
	古墳とヤマト政権	・古墳文化の展開 ・飛鳥の朝廷	a:国家の形成過程と古墳の特徴、推古朝の政権運営や飛鳥文化の特徴を、中国大陸や朝鮮半島との関係に着目して理解している。 b:諸資料をもとに、中国大陸・朝鮮半島との交流について、その内容や意味などを考察し、表現している。 c:中国大陸や朝鮮半島との関係に着目して、国家の形成と古墳文化のつながりや推古朝の課題を追究しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 小テスト ワークシート	ワークシート 提出ノート
	律令国家の形成	・律令国家への道 ・平城京の時代 ・律令国家の文化 ・律令国家の変容	a:律令体制の成立過程と奈良・平安初期における律令体制の展開・文化を、中国王朝との関係に着目して理解している。 b:文献資料をもとに、律令体制の成立期から平安初期にいたる政治動向と文化について考察し、表現している。 c:律令体制の展開に関する課題を主体的に追究しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 小テスト ワークシート	ワークシート 提出ノート
2学期	貴族政治の展開	・摂関政治 ・国風文化 ・地方政治の展開と武士	a:摂関政治の展開と国風文化の特徴、律令制度の実態や地方政治などについて理解している。 b:文献資料を活用して、摂関政治・国風文化の特徴と国司の地方支配の状況を考察し、表現している。 c:東アジアの情勢変化を背景に、平安中期の社会の特徴や政治と文化のつながりを明らかにしようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 小テスト	提出ノート ワークシート

※令和４年度以降入学生用

	院政と武士の躍進	・院政の始まり ・院政と平氏政権	a:貴族政治の変容や平氏政権の台頭などに着目して、古代から中世の国家・社会の変容を理解している。 b:歴史における土地の支配や所有が持つ意味について、院政期の土地制度などを考察し、表現している。 c:古代と比較し、中世社会の特徴を追究しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 小テスト	 提出ノート ワークシート
	武家政権の成立	・鎌倉幕府の成立 ・武士の社会 ・モンゴル襲来と幕府の衰退 ・鎌倉文化	a:鎌倉幕府の成立過程から幕府と朝廷の支配構造、モンゴル襲来の背景と影響、鎌倉文化の特徴を理解している。 b:諸資料をもとに、鎌倉時代の武家社会のあり方とユーラシアとの交流を考察し、表現している。 c:鎌倉時代を通じた武家の支配の特質について追究しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 小テスト レポート	 レポート 提出ノート ワークシート
３学期	武家社会の成長	・室町幕府の成立 ・幕府の衰退と庶民の台頭 ・室町文化 ・戦国大名の登場	a:鎌倉幕府の滅亡から南北朝の動乱を経た室町時代の政治権力の推移、諸産業や地域経済の成長、室町時代の多様な文化の特徴を理解している。 b:東アジアの国際情勢の変化とその日本への影響、室町時代から戦国時代の地域支配の動向を考察し、表現している。 c:室町時代の社会の特徴や 15 世紀から 16 世紀にかけて争乱が多発した理由などを追究しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 小テスト ワークシート	 ワークシート 提出ノート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度